

Q.新生児聴覚スクリーニングとはどんな検査ですか？

A.赤ちゃんが眠っている間に機械で音を聞かせて脳波を調べます。数分間で行える検査で、赤ちゃんは何の痛みも感じませんし、薬を使うこともなく副作用もありません。

Q.検査時期はいつですか？

A.出生後、退院までに行います。出生した医療機関等で検査が出来ない場合は、検査ができる医療機関等を紹介してもらい出生後1ヶ月以内に受けましょう。検査の結果、必要な場合は再検査や精密検査のご案内があります。

Q.費用はいくらかかりますか？

A.医療機関ごとに定められていますので、受検する医療機関等にお問合せください。

Q.すべての赤ちゃんが検査を受けた方がよいのですか？

A.耳の聞こえにくさがあるかどうかは外見ではわかりにくく、赤ちゃんの様子だけから判断することは困難です。0～3歳までのきこえがことばの発達に大切であるため、検査を受けて早くに発見されることで、早期の対応を行いことばの発達のおくれを防ぐことができます。

Q.益田市ではどのくらいの赤ちゃんが検査を受けていますか？

A.令和2年度に出生した赤ちゃんの97%が受けています。経済的な負担を理由に検査を希望されない保護者の方もおられます。益田市に生まれたすべての赤ちゃんに検査を受けていただけるよう、令和4年度から検査に要する費用の一部助成を開始いたしました。